

2018 TAKASU.66 CHAMPIONSHIP

開催要項

2017.12.20 発表

1 目的

軽自動車愛好家達のメカニカル、およびドライビングの技術向上、ならびに参加者相互の親睦と情報交換を目的に開催します。

2 名称・種目

「TAKASU.66 CHAMPIONSHIP (タカス コンマ ロクロク チャンピオンシップ)」日本国内で生産販売された軽自動車による耐久走行会を行ないます。

3 主催・運営

タカスサーキットが行い、運営組織、役員は各実施要項によります。

4 開催場所

TAKASU CIRCUIT (〒910-3372 福井県福井市西二ツ屋町 2-1-35)

5 内容

- 各種規則(車両規則・走行規則、実施要項、公式通知)に基づく規定周回数、もしくは規定時間内での周回数の走行順位を競います。
- 各走行会の順位成績に基づいたチームに与えられるシリーズポイントの年間合計ポイント(シリーズポイントの詳細は「19 シリーズポイント」を参照。)によるシリーズチャンピオンチームを決定します。

6 開催日 -2017 暫定スケジュール-

(講習会) ※ 初心者・初級者対象	3月 11日(日)	AM: 座学講習(走行レクチャー) / PM: 実技講習・練習走行
公式練習会	3月 11日(日)	AM: 練習走行・予備車検
第1戦 SPECIAL STAGE	4月 8日(日)	公式車検・練習走行・予選ヒート・決勝ヒート
第2戦 200マイル 耐久	5月 6日(日)	公式車検・練習走行・公式予選・決勝ヒート
(講習会) ※ 初心者・初級者対象	6月 16日(土)	AM: 座学講習(走行レクチャー) / PM: 実技講習・練習走行
公式練習会 (第3戦公式予選)	7月 14日(土)	PM: 練習走行・公式車検・公式予選
第3戦 8時間 耐久	7月 15日(日)	公式車検・耐久決勝ヒート
第4戦 150マイル耐久	9月 2日(日)	公式車検・練習走行・公式予選・決勝ヒート
第5戦 3時間 耐久	11月 11日(日)	公式車検・練習走行・公式予選・耐久決勝ヒート

7 参加できるドライバーの資格と人数

- 参加車両を運転することができる日本国に有効な普通運転免許証を所持している20歳以上とします。
なお、20未満の場合はタカスサーキット会員に限りエントリーできることとします。
- 1チーム2名以上(第3戦は除く。)とし、同一走行会に他のチームとの重複エントリーはできません。
また、第3戦の8時間耐久については、1チーム3名以上とします。
- 参加するドライバーには、保険に加入できる「タカスサーキットライセンス」の取得を推奨します。

8 参加できる車両とクラス

- 参加車両は、耐久スポーツ走行に耐えうる整備された軽四輪自動車とします。
- クラス区分は次の通りとします。

TC-1 新・旧規格: 加給器有 改造クラス

TC-2 新・旧規格: 加給器無 改造クラス

TC-3 新・旧規格: 改造制限クラス

TC-4 新規格: 改造制限クラス

TC-C 新規格: 改造制限クラス(大学選手権クラス)

TC-5 新・旧規格: AT限定クラス

- 各クラスの車両改造範囲については、別紙「車両規則」の通りとします。
なお、登録ナンバー付車両の場合、国の定める保安基準を完全にクリアしてはなりません。

9 募集台数

- エントリーはチームエントリーとし、募集台数は原則各クラス5台の合計30台とします。
エントリーの受理は受付完了先着順とし、総募集台数を超えてのエントリーは原則として受け付けません。
- 各クラスのエントリー台数が募集台数に満たない場合、他のクラスに台数枠を振り分ける場合があります。

10 参加申込

- 本走行会への参加申し込みは、所定の「参加申込書」の必要事項を全て記入、押印の上、「11 参加料」にある参加料を添えて、開催日の10日前までに下記主催者事務局に提出することで正式な申込完了とします。
主催者事務局: 〒910-3372 福井県福井市西二ツ屋町 2-1-35 タカスサーキット内 TAKASU.66 事務局 宛
- 郵送の場合は現金書留で、申込み締切10日前の消印は有効です。
- FAXでのお申し込みも受け付けますが、記入事項に不備のある場合、ならびに参加料が未入金の場合は、正式な申込完了とは認められず、締切日前に申込完了台数が募集台数に達した場合、募集を締め切る場合があります。(FAXの場合、必ず当日に署名、押印した参加申込書を持参してください)
- 募集締め切り後、参加申込者に対して参加受理、もしくは拒否が通知されます。(詳細は走行規則を参照。)
- 年間エントリーの受付は、第1戦の申し込み締め切りまでとします。

11 参加料

ルキー講習会 チーム参加料	: 5000円 / 台	
公式練習会 参加料	: 8000円 / 台	※ 午後も走行希望の場合 +5,000円/台とします。(車両代のみ)
Championship (予選・決勝) 参加料	: 26000円 / 台	
同レース、同チーム2台目登録(最大3台)	: 21000円 / 台	※ 第3戦は50,000円/台とします。
- 第3戦 - 8時間耐久	: 54000円 / 台	
(年間) 参加料	: 132000円 / 台	※ 第1戦のエントリー締め切りまでとします。
ドライバー参加料(登録料)	: 2000円 / 人	※ エントリードライバーの人数分が必要となります。

- ドライバー参加料は、参加する走行会毎にエントリードライバー人数分が必要となります。
- 年間エントリーチームで参加できない走行会があっても、チーム参加料は返還されません。

12 賞 典

- 各走行会の決勝順位の結果に基づき、クラス毎のエントリー台数が9台を超える場合は6位まで、5~8台の場合は第3位まで、4台の場合は第2位まで、2~3台の場合は第1位のみを表彰します。
なお、シリーズ表彰も対象チーム数に応じ同様とします。
- シリーズ表彰は、各走行会の決勝順位の結果に基づき与えられた「19 シリーズポイント」にあるポイントの総合計が最も多いチーム順に行います。
同点の場合は下記の方法で順位を決定します。(優先順位は①>②>③)
 - 優勝回数の多いチームを上位とします。
 - 最終戦での順位が上のチームを上位とします。
 - チームの代表者によるジャンケンでの勝者を上位とします。
- 表彰式は走行会終了後(シリーズ表彰は、最終戦終了後)に行ないます。
また、表彰式に出席しなかったチームは、受賞の権利を放棄したものとみなされます。
なお、放棄されたチームがあっても順位の繰上げは行ないません。
- 副賞はシリーズ表彰のみで、当日発表されます。

13 参加者の遵守事項

- 全ての参加者は主催者が定める誓約書に署名押印をし、開催要項、実施要項、車両規則、走行規則、公式通知、ならびに開催時に定められているサーキットの諸規則を遵守し、誓約の趣旨に従い、明朗、かつ公正に行動しスポーツマンシップにのっとったマナーを保たなければなりません。
- 全ての参加者は、本走行会開催中に、薬品等によって精神状態をつくろう行為や飲酒は厳禁とします。
また、指定された場所以外で喫煙は禁止します。
- 全ての参加者は、主催者や運営者、協賛者等の名誉を傷つけるような言動をしないでください。
- 全てのドライバーは、ドライバーズブリーフィングに必ず出席してください。

14 公式車両検査

- 1) 当日出走受付までに、「改造申請書」を記入し提出してください。
- 2) 公式車両検査は、各走行会のタイムテーブルに従い公式予選の30分前までに定められた場所で行われます。
- 3) 公式車両検査を受けない車両、検査の結果参加が不適当と判断され改善命令に応じない車両、スポーツ走行に不適格と判断された車両は本走行に参加できません。
- 4) 公式車両検査に合格した後の車両の検査以後の変更、改造は許されません。
なお、規則に不適当な部分がありながらも、検査時に発見されなかったとしても承認を意味するものではありません。
- 5) 技術委員長は、公式車両検査予定時間以外であっても、随時検査を行う権限を持ち、この検査に応じない車両や検査の結果参加が不適当と判断され改善命令に応じない車両に対しては罰則が適用されます。
- 6) 走行前に行われる「公式車両検査」は、車両規則に基づいた検査が行われますが、主に、安全な走行に関する検査が実施されます。
したがって、以下を検査項目とします。
 - ・フロアマットは取外してあるか。
 - ・エアバルブキャップは取り外してあるか。
 - ・車載工具は取り降ろしてあるか。
 - ・エアバックのヒューズは取り外してあるか。
 - ・被せタイプの室内ミラーは取り外してあるか。
 - ・吸盤式の取り付け品はないか。
 - ・アクセサリー等の装飾品は取り外してあるか。
 - ・シートは強固に固定されているか。
 - ・シートの+端子は絶縁処理されているか。
 - ・シートベルトは強固に固定されているか。
 - ・バッテリーの+端子は絶縁処理されているか。
 - ・プロペラは車両規則に則っているか。
 - ・オイル漏れはないか。
 - ・クランク漏れはないか。
 - ・牽引フックは前後に強固に装着されているか。
 - ・灯火類は点灯するか（ヘッドライト / ウィンカー / バックランプ / ブレーキランプ）
 - ・タイヤにスリップサインが出ていないか。（走行時間に対し、残溝不足と判断される場合があります。）
 - ・ホイールバランスはテーピングによる固定がされているか。
 - ・車両番号（ゼッケン）は規定位置に規定の大きさに貼付されているか。
- 7) 車両規則に関して、他の車両に対する抗議・指摘は一切受付けません。
- 8) 車両検査の結果裁定に不服や異議申し立てがある場合、主催者に申請費用 20,000 円を支払い、異議申し立てを申請することができます。なお、異議申し立てが認められた場合に限り申請費用は返還されますが、異議を検証した結果、認められなかった場合はその検証に掛かった費用の全額を「異議申し立て者」が負担すること。

15 車両保管（車両検査）

- 1) 決勝終了後、入賞車両に対し指定場所で車両が保管され、車両検査が行われます。
- 2) 車両保管された入賞車両は、保管解除まで車両への接触は認められません。
なお、車両保管解除前に車両に触れた場合、車両検査を拒否した場合、罰則が適用されます。
- 3) 車両検査により、車両規則違反が発覚した場合、罰則が適用されます。
なお、走行前に発見されなかった不具合、および規則違反が発覚した場合であっても、罰則は適用されます。

16 油脂規定

- 1) 潤滑に必要なオイルの銘柄や仕様は自由とします。
- 2) 使用する燃料は一般的にガソリンスタンドで市販されているものとします。
- 3) 決勝走行中に給油する燃料はチームが用意し、練習走行開始前に給油エリアに預けてください。
- 4) 燃料については、2018 シリーズから主催者側に依頼できません。

17 トランスポンダーの装着

- 1) 全てのドライバーは、乗車車両に、受け付け時に支給された「トランスポンダー（車番認識タイム計測装置）」を取り付けて走行しなければなりません。
なお、事前の申請があれば、持込みによるマイトランスポンダーを使用することもできます。
- 2) 支給されたトランスポンダーは、後部ナンバープレート付近で地上高 60 cm 以内に設け、移動したり脱落したりすることが無いよう黒い面を下にした状態で縦に確実に取り付けてください。
なお、計測不能や計測状況が不安定な場合、取り付け位置の変更を求められる場合があります。
- 3) トランスポンダーを紛失・損傷した場合、実費負担（44453 円 ※ 2015.1 月現在の価格）となります。
- 4) トランスポンダーに記載のあるNoは競技番号とは異なり、取り付け位置、気象条件、その他の事由により正確な計測ができない場合や、計測結果（リザルト）に反映されない場合があることを承知し、主催者の計測結果の最終決定について主催者への意義申し立ては一切受け付けません。

18 車両番号（ゼッケンNo.）

- 1) 車両番号は通年を通して固定され、希望番号が申請できます。
なお、希望番号の申請は原則先着順とし、主催者が最終的に決定します。
また、車両番号を特に希望しない場合は、主催者において決定されますので、受理証にて確認してください。
- 2) 数字は「0」および「1」を除く1桁、もしくは2桁のアラビア数字とします。
- 3) 車両番号の規格詳細は「車両規則」の通りとします。
- 4) 車両番号の判別が困難であると判断した場合、主催者より修正が求められる場合があります。

19 シリーズポイント

各レース参加が受理されたチームには、そのレースの成績により下記のシリーズポイントを与えます。

① エントリー不備マイナスポイント

「10 参加申込」に規定される正規なエントリーが完了されなかったチームで、当日に正規なエントリー要件を満たす為
に金銭の受け渡しが発生するような場合は、10.0 ポイントが**減算**されます。

② 順位ポイント

各レース決勝の完走順位（クラス別）により、下記の順位ポイントを各チームに与えます。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
ポイント	25	18	15	12	10	8	6	4	2	1

※2018年シリーズに2戦以上参加していないチームには、最終戦の順位ポイントは与えられません。

③ LAPポイント

各レースの決勝に走行した周回数をそのままポイントとして与えます。

④ チェッカーポイント

各レースの決勝でチェッカーを受けたチームに 10 ポイントを与えます。

- ・ トラブルでピットストップしていた車両が、チェッカーだけを受けにコースに復帰する場合、先頭車両が最終ラップに入り、チェッカーフラッグを受け終わるまでの間でコースインできる。
- ・ トラブルの状態により、周回が困難であるとオフィシャルに判断された場合はコースに復帰できません。

※ シリーズ第3戦（8h耐久）は獲得した順位ポイントが 1.5 倍となります。

タカササーキット 場内見取り図

